| 学校番号 | ２０２ |
|---|---|

# 令和８年度　芸術科

| 教科 | 芸術 | 科目 | 美術演習 | 単位数 | ２単位 | 年次 | ３年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | | | | | | | |
| 副教材等 | | | | | | | |

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「絵画・彫刻」「デザイン」「映像メディア表現」「鑑賞」の４分野について年間を通して学習します。
・「美術Ⅰ」「美術Ⅱ」における幅広い美的体験の上に立ち、心豊かな生き方にかかわる美術の働きを理解するなどの鑑賞能力をのばし、生涯にわたって美術を愛す心情を育みます。
・さまざまな画材、技法を体験し、それぞれの特性を知り、表現の違いを学びます。

2　学習の到達目標

美術の創造的な諸活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、美的体験を豊かにし、生活や社会の中の多様な美術や美術文化と深く関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
【知識及び技能】
対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を追求し、個性を生かして創造的に表すことができるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
造形的なよさや美しさ、独創的な表現の意図と創造的な工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し、個性を生かして発想し構想を練ったり、自己の価値観を働かせ美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりできるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】
主体的に美術の創造的な諸活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性と美意識を磨き、美術文化を尊重し、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a:知識・技能 | b:思考・判断・表現 | c:主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|

| | | | |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | ・創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、意図に応じて、表現方法を工夫している。<br>・素材や用具の特性を生かす工夫をしている。 | ・指示されたものをただ取り組むのではなく、自分だけの表現を探求し、創作活動に生かせている。<br>・他者の作品の良さに触れ、自分の作品への客観的視点が養えている。 | ・感性や想像力を働かせて、感じ取ったことや考えたこと、目的や機能、美しさなどから主題を生成し、創造的な表現の構想を練っているか。<br>・主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組もうとしている。 |
| 上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。 | | | |

4　学習の活動

| 学期 | 単元名 | 学習内容 | 単元（題材）の評価規準 | 評価方法 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 知(a) | 思(b) | 主(c) |
| １学期 | 風景に心を映し出す | 【 鑑賞】【絵画・彫刻】<br>・心に浮かんだ風景をあらわすことに関心をもち、対象となる風景や、自己の内面を深く見つめ感じ取ったことなどから主題を生成する。<br>・さまざまな画家の作品を学び、構想を深めていく。<br>・トレーシングペーパーでトレースしたものを組み合わせて構成を検討する。<br>・アクリルガッシュと画用紙（４つ切り）を使用する。 | a:身近な風景に美を見出して主題を生成し、抽象化や再構成を行いながら創造的に表現している。参考作品から作者の意図や表現の工夫などを学び、分析・理解している。<br>b:主題にあった表現方法を工夫し、創造的に表現している。<br>c:主体的に主題を生成して抽象化や再構成を行いながら構想を練り、活動的に取り組もうとしている。 | ワークシート<br><br>作品 | アイデアスケッチ<br><br>振り返りシート<br><br>エスキース | 作品<br><br>相互評価シート |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 祈りの場彩る美術 | 【 鑑賞】【絵画・彫刻】<br>・タブレット教材でシスティーナ礼拝堂の内部を様々な角度から鑑賞する。<br>・「祈りの場」を比較鑑賞する。<br>・「祈りの場」を彩る美術について考察を深める。 | a: 形や色などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などをもとに、様々な地域の寺院や礼拝堂を全体のイメージや様式などで捉えることを理解している。<br>b:時代・民族・風土・宗教などによる表現の共通点や相違点などから、生活や社会の中の美術や美術文化について考え、見方や感じ方を深めている。<br>c: 時代・民族・風土・宗教などによる表現の共通点や相違点などから、生活や社会の中の美術や美術文化について考えながら、鑑賞の創造的な諸活動に取り組もうとしている。 | ワークシート<br><br>スケッチ | 鑑賞メモ<br><br>振り返りシート | 鑑賞メモ |
| 2学期 | イメージカラーで友達を描こう | 【 鑑賞】【絵画・彫刻】<br>・友達との関係や受ける印象をもとに発想を広げ、工夫して描く。<br>・友人のイメージカラーを一色選びその色調で描く。<br>背景や服装についても見たままを描くのではなく友達の印象や使用する色調に合わせて工夫して描く。<br>・画材は自由に選択させる。画用紙（４つ切り）を使用する。<br>・スタート時に計画表を作成し、予定通りに進行しているかもチェックさせる。 | a:・形や色などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などをもとに、人物を描いた作品を全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。<br>・主題に合った表現方法を創意工夫し、材料や用具の特性を生かして個性豊かで創造的にあらわしている。<br>b:人物を描いた作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、発送や構想の独自性と表現の工夫について多様な視点から考え、見方や感じ方を深めている。<br>c:主体的に身近な人物を深く見つめ、感じ取ったことや考えたことなどをもとにした表現の創造的な諸活動に取り組もうとしている。 | ワークシート<br><br>アイデアスケッチ<br><br>作品 | エスキース<br><br>作品<br><br>振り返りシート | 計画表<br><br>クロッキー<br><br>作品 |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 多様なアニメーションの世界 | 【鑑賞・映像メディア】・「ストリート・オブ・クロコダイル」を鑑賞しレポートを完成させる。<br>・さまざまな表現や自由な発想に注目し、アニメーションについての理解を深める。<br>・世界のアニメーションを鑑賞して、その魅力を感じ取ると同時に、自分流に進化させるとすればどのように表現したいか考える。<br>・ワークシートを記入し、班で共有し、ディスカッションを行い共有した内容をまとめる。 | a:さまざまな表現や自由な発想に注目し、アニメーションについての理解を深めている。<br>b:アニメーションの歴史や各地域の特色に関心を持っている。<br>c:班のメンバーと積極的にコミュニケーションを図り意見を交換し、さらにアニメーションへの<br>理解を深めている。 | ワークシート | 振り返りシート | 共有シート |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 3学期 | 椅子をデザインしよう | 【デザイン・鑑賞】<br>・さまざまな椅子を鑑賞し、デザインの工夫を感じ取る。<br>・トーネットの曲木椅子の構造を協働的に分析し、機能的なデザインの工夫についてその歴史とともに学ぶ。<br>・椅子のデザインについて調べ学習を行い、クラス全体で比較鑑賞を行う。 | a:形や色・材料などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などをもとに、椅子のデザインを、全体のイメージや作風、様式などで捉えることを理解している。<br>b:椅子のデザインの、目的と機能との調和の取れた洗礼された美しさなどを感じ取り、発送や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考えるとともに、生活や環境のなかで、心豊かな生き方の創造に関わる美術の働きや文化に、見方や感じ方を深めている。<br>c:主体的に椅子のデザインの目的や機能との調和の取れた美しさなどを感じ取り、発想や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考えるとともに、美術文化について考えながら、鑑賞の創造的な諸活動に取り組もうとしている。 | ワークシート | 発表シート<br><br>振り返りシート<br><br>アイデアスケッチ | 鑑賞レポート |

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度